

#### 4 各事業の実施状況管理個票

ものづくり基本計画		重点項目		平成29年度		
事業名	②大手製造企業の傘下企業に対する支援の検討			予算額	763千円	
				決算見込額	490千円	
事業概要	<p>本市には、エアコン等の電気機械器具製造業をはじめ、自動車フェンダーミラー等の輸送機器製造業など大手製造企業が立地しているとともに、それに関連する傘下の中小製造事業者が多数操業しています。</p> <p>こうした中小製造事業者は、製造品出荷額等の統計結果からも本市ものづくり産業への貢献が非常に大きいことから、事業活動の課題等を伺うとともに、課題の解決に向けた支援策の検討に取り組んでいきます。</p> <p>具体的には、そうした中小製造事業者が抱える課題の解決に向けて、市内及び首都圏等の優れたOB人材（エンジニア等）と中小製造事業者のマッチングを図っていきます。</p>			取組状況	H29.9.1 現在	<p>■課題把握のためのヒアリング調査の実施と支援施策についての検討</p> <p>地元信用金庫と連携しながら、市内の中小製造業者の抱える経営課題の把握のため、ヒアリング調査を実施するとともに、有効な支援施策について検討を行った。</p>
				進捗率等	H29.9.1 現在	(%)
					H30.3.31 現在	(%)
成果目標	企業OB技術者の現状把握及び活用の方策の整理			事業結果	<p>■ヒアリング調査の実施と支援施策の検討</p> <p>課題把握のため、市内中小製造事業者へのヒアリング調査を実施した結果、人材に関わる課題を大別すると「①製造現場に従事する人材の不足」「②経営課題解決の専門的な知識・技術等を持った人材の不足」の2種類の課題が存在することが判明し、それぞれ「①人材ニーズ解消型」と「②経営課題解決型」の支援施策を検討・企画した。</p> <p>■市内企業と人材の交流会の開催（人材ニーズ解消型）</p> <p>平成30年3月、ポリテクセンター静岡において、市内中小製造事業者と人材の交流会を開催し、事業者28社と人材91名が参加し、273回の面談が行われ、34件のマッチング（企業の採用面談に進んだ件数）が成立した。</p> <p>■「新現役交流会」セミナーの開催（経営課題解決型）</p> <p>市内中小製造事業者と専門的な知識・技術を持つ企業OB等（＝新現役）とのマッチングを通して経営課題の解決を図る「新現役交流会」開催の検討を行うため、平成30年1月に「新現役交流会」の豊富な運営サポート実績を持つ一般社団法人新現役交流会サポートを講師として招き、連携している地元信用金庫向けにセミナーを開催した。</p>	
総合計画の位置付け（分野別）	政策方針	商工・物流				
	大施策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります。				
	中施策	若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出				
産業振興プラン位置付け	基本方向	人材の育成・確保		<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>平成29年度は企業側のニーズに応じて人材ニーズ解消型の事業を積極的に推し進めてきたが、今後若年層の労働者が減少していくことを考慮すると、現在の延長線上で企業のニーズ（人手不足）に応え続けていくことは困難であるため、今後は高齢者や外国人等の様々な人材の活用に向けた仕組み作りを検討していくとともに、企業の本質的な課題の解決に向けた経営課題解決型の事業に注力をしていきたい。</p>	
	基本方針	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります。				
	基本施策	若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係			その他（特記事項）		

ものづくり基本計画		重点項目		平成29年度		
事業名	③中小製造事業者等を取り巻く規制事項の洗い出しと緩和の検討	予算額		0千円		
		決算見込額		0千円		
事業概要	<p>中小製造事業者にとって多くの規制事項は、事業展開のスピードを鈍らせ、他事業者との競争力などを低下させています。</p> <p>こうした状況の改善については、規制事項の洗い出しとともに、緩和に向けて関係機関と協議していきます。</p>	取組状況	H29.9.1 現在	<p>■規制事項の洗い出しに向けての検討</p> <p>経済団体との懇談や企業訪問等を通じて規制事項の洗い出しを行うため、ヒアリング事項等について検討する。</p>		
			進捗率等	H29.9.1 現在		
				H30.3.31 現在		
成果目標	市内製造事業者が課題とする規制事項及び緩和要望等の把握並びに緩和実現に係る方針の検討		事業評価	<p>■経済団体との懇談等を通じた規制事項のヒアリング等の実施</p> <p>経済団体との懇談・要望や企業訪問等を通じた規制事項のヒアリングを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡商工会議所からの要望</li> <li>・静岡経済同友会からの提言</li> <li>・企業訪問を通じたヒアリング</li> </ul>		
総合計画の位置付け(分野別)	政策方針			事業評価		
	大施策					
	中施策					
産業振興プラン位置付け	基本方向		<p>次年度に向けた改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標の未達成理由等</li> </ul>	<p>■ヒアリング先業種の拡大と規制緩和に向けての課題の整理等の実施</p> <p>特定の業種に留まることなく、幅広く、様々な業種について更なるヒアリングを実施するとともに、関係機関との具体的な協議に向け、ヒアリングで抽出された課題の整理を行っていく。</p> <p>更には、協議可能なものについては協議に着手する。</p>		
	基本方針					
	基本施策					
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他(特記事項)			

ものづくり基本計画		重点項目		平成29年度	
事業名	④本市の誇るべき中小製造事業者等の表彰	予算額		615千円	
		決算見込額		410千円	
事業概要	<p>本市には、高いシェアを誇る製品の生産に加え、優れた生産技術を有する中小製造事業者があります。今後は、条例の表彰規程のもとで、こうした事業者を大いに称え、次代のものづくり産業を担う方々に広く周知を図っていきます。</p>	取組状況	H29.9.1現在	<p>①静岡県知事表彰及び静岡市功労者表彰への推薦 静岡県知事表彰の産業開発振興功労及び静岡市功労者表彰の産業功労において中小製造事業に携わる方の推薦を実施する。 (推薦者数) ・県知事表彰 1者 ・市功労者表彰 2者</p> <p>②中小製造事業者の技術表彰制度の実施 本市には、優れた生産技術を有する中小製造事業者が数多くあることから、こうした事業者を称え、表彰する制度を実施する。</p>	
		進捗率等	H29.9.1現在	0 (%)	
	補足事項		H30.3.31現在	<p>① (表彰者数) 3者 ①100 (%) ② (表彰社数) 3社 ②100 (%)</p>	
成果目標	<p>①静岡県知事表彰及び静岡市功労者表彰への推薦 3者表彰 ②中小製造事業者の技術表彰制度 表彰社数 3社表彰</p>			<p>①静岡県知事表彰及び静岡市功労者表彰への推薦 静岡県知事表彰の産業開発振興功労及び静岡市功労者表彰の産業功労において中小製造事業に携わる方の表彰を実施。 (推薦者数) ・県知事表彰 1者 ・市功労者表彰 2者</p> <p>②中小製造事業者の技術表彰制度の実施 本市には、優れた生産技術を有する中小製造事業者が数多くあることから、こうした事業者を称え、表彰する中小企業技術表彰制度を創設し、表彰を実施した。 (表彰社数) 3社</p>	
④ 総合計画の位置付け(分野別)	政策方針		事業評価	事業結果	
	大施策				
	中施策				
産業振興プラン位置付け	基本方向		評価	<p>次年度に向けた改善点 ・目標の未達成理由等</p> <p>■商工部内の他の表彰制度との連携 中小企業技術表彰と商工部における企業に対する表彰制度である「CSRパートナー企業表彰」、「女性の活躍応援事業所表彰」について、広報や表彰式等を連携し、一緒に行うことで、より効果的な広報や周知を目指していく。</p>	
	基本方針				
	基本施策				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他(特記事項)		

ものづくり基本計画		重点項目		平成29年度	
事業名	⑤産業振興プラットフォームの考え方に基づく中小製造事業者支援		予算額		0千円
			決算見込額		0千円
事業概要	<p>第2次静岡市産業振興プランには、中小製造事業者を多角的に支援する考え方として、産業振興プラットフォームが示されています。</p> <p>今後は、このような考え方をもとに、中小製造事業者の抱える課題等への対応を図る支援を推し進めていきます。</p>		取組状況	H29.9.1 現在	<p>■企業情報の収集</p> <p>プラットフォームによる支援を実施するため、企業相談・企業訪問等を通じた企業情報を収集（ニーズの発掘）した。</p>
				進捗率等	H29.9.1 現在
補足事項		H30.3.31 現在	(プロジェクト支援数) 5件		100 (%)
成果目標	プロジェクト支援数 5件/年		事業結果	<p>■産業支援機関連携会議の実施</p> <p>静岡市産学交流センターをはじめとした、市内産業支援機関及び関係課により、支援機関同士の情報共有及び個別支援案件の協議等を行うための会議を実施した。</p> <p>■支援の実施</p> <p>静岡市産学交流センター、大学、金融機関等の複数の支援機関と連携し、市内中小企業等の支援を5件行った。</p>	
総合計画の位置付け(分野別)	政策方針	商工・物流			
	大施策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します			
産業振興プラン位置付け	中施策	戦略産業の育成・集約を推進	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>■個別支援案件の掘り起し</p> <p>プラットフォーム支援により、次代を担う本市を代表する産業を輩出するためには、個別支援案件の掘り起しが必要である。そのために、これまで以上に企業訪問等を通じた情報の収集に努める。</p>
	基本方向	戦略産業振興プラットフォーム			
	基本方針	戦略産業振興プラットフォームによる支援			
担当課等	経済局商工部 産業政策課 新産業係 (H30年度は中小企業支援係)		その他 (特記事項)		

ものづくり基本計画		重点項目		平成29年度		
事業名	⑥国や県等の補助制度の情報提供と活用モデルの提案		予算額		0千円	
			決算見込額		0千円	
事業概要	<p>中小製造事業者が事業の展開を図る上で、補助制度の活用は有効な手段の一つであります。</p> <p>そうした中小製造事業者の取組を支援するため、国や県等の補助制度に関する情報の提供をはじめ、実際に活用した事業者をモデルケースとして取りまとめ、円滑な利活用が図れるような提案を行っていきます。</p>		取組状況	H29.9.1 現在	<p>■国や県等の補助制度に関する情報の収集</p> <p>国や県、その他産業支援機関等の発行する施策利用ガイドブック及びホームページ掲載情報等により、補助制度に関する情報収集を実施することとした。</p>	
				進捗率等	H29.9.1 現在	(%)
補足事項			H30.3.31 現在		(%)	
成果目標	国や県等の補助制度に関する情報の整理及び製造事業者への適時適切な情報提供		事業結果	<p>■国や県等の補助制度に関する情報収集の実施</p> <p>国や県、その他産業支援機関等の発行する施策利用ガイドブック及びホームページ掲載情報等により、補助制度に関する情報収集を行った。</p>		
総合計画の位置付け(分野別)	政策方針			事業評価		
	大施策					
	中施策					
産業振興プラン位置付け	基本方向		価	<p>次年度に向けた改善点</p> <p>・</p> <p>目標の未達成理由等</p>	<p>■情報提供方法の検討及び提供の実施</p> <p>情報収集後の中小製造事業者への効果的な情報提供方法及び収集情報をどのような形で取りまとめ、提供することがより分かりやすいか等の観点の検討がなされていないため、収集情報の提供に向け、検討・改善に取り組んでいく。</p>	
	基本方針					
	基本施策					
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他(特記事項)			

ものづくり基本計画		重点項目		平成29年度	
事業名	⑦展示販売会等の開催による販路拡大に向けた支援		予算額		0千円
			決算見込額		0千円
事業概要	<p>中小製造事業者の販路拡大については、展示場面積で全国10位の規模を有する公益財団法人静岡産業振興協会のツインメッセ静岡を会場として、展示販売会や商談会等の開催を進めていきます。</p>		取組状況	H29.9.1 現在	<p>■利用促進に向けた協議の実施 2020年オリンピック・パラリンピック開催時の催事誘致を積極的に推し進めるため、グランシップ(公財)静岡県文化財団)との間で協議を実施。</p>
				進捗率等	H29.9.1 現在
			補足事項		
成果目標	市内関連施設・団体と連携した誘致活動 1件/年		事業結果		
総合計画の位置付け(分野別)	政策方針	商工・物流			
	大施策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
	中施策	新市場・販路開拓に対する支援			
産業振興プラン位置付け	基本方向		事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>■次年度以降も継続して首都圏関係機関等へのPRや誘致活動を実施する。</p> <p>■また、これらの事業・活動において、市と(公財)静岡産業振興協会の連携を深めていく。</p> <p>■展示会等の開催については、誘致による開催だけでなく、主催事業としての開催も含め、検討していく。</p>
	基本方針				
	基本施策				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他(特記事項)		

ものづくり基本計画		重点項目		平成29年度		
事業名	⑧ものづくり関連の民間活動団体への支援		予算額		0千円	
			決算見込額		0千円	
事業概要	<p>地域で活躍するものづくり関連団体としては、大手製造企業出身のエンジニアを中心に組織とする日立清水理科クラブやNPO法人マンパワーカフェが挙げられます。</p> <p>日立清水理科クラブでは、子ども達への理科教育をはじめ、ものづくりの醍醐味などを併せて提供しています。</p> <p>また、NPO法人マンパワーカフェについては、中小製造事業者が抱える課題への的確なアドバイスなどを行っています。</p> <p>こうした地域社会に大きな貢献を果たしている公益性の高い団体に対しては、広報等を通じて団体活動を幅広く周知するなど、積極的な側面支援を展開していきます。</p>		取組状況	H29.9.1 現在	<p>■会報の配架 日立清水理科クラブが毎月発行する会報を産業振興課カウンターに配架し、活動の周知を実施。</p> <p>■OB人材の活用について 次年度以降のOB人材活用事業の実施に向け、NPO法人マンパワーカフェの活動状況についてヒアリングを行う予定。</p>	
	補足事項			進捗率等	H29.9.1 現在	(%)
			H30.3.31 現在		(%)	
成果目標	広報等による支援の実施		事業評価	事業結果	<p>■会報の配架 日立清水理科クラブが毎月発行する会報を産業振興課カウンターに配架し、活動の周知を実施した。</p> <p>■OB人材の活用について 平成30年度に開催を予定している「静岡市新現役交流会」等のOB人材活用施策について、NPO法人マンパワーカフェと意見交換を行った。</p>	
総合計画の位置付け(分野別)	政策方針				事業結果	<p>■OB人材の活用について 平成30年度に開催を予定している「静岡市新現役交流会」等のOB人材活用施策について、NPO法人マンパワーカフェと意見交換を行った。</p>
	大施策					
	中施策					
産業振興プラン位置付け	基本方向		<p>次年度に向けた改善点 ・ 目標の未達成理由等</p>	<p>■日立清水理科に対しては、次年度以降も側面支援を展開していく。</p> <p>■NPO法人マンパワーカフェのOB人材を活用した活動についてPRを行う。</p>		
	基本方針					
	基本施策					
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)			